

2023年版「世界の持続可能な観光地TOP100選」への四国3地域が選出 (ブランディング)

持続可能な観光の国際的な認証団体であるグリーン・デスティネーションズが実施する表彰制度「世界の持続可能な観光地TOP100選」に日本から10地域が選ばれ、四国から徳島県三好市、香川県丸亀市、愛媛県大洲市の3地域が選出され、10月10日（火）に記者会見を実施しました。なお、愛媛県大洲市は昨年に引き続き、2年連続の選出となります。

「TOP100選」に選出されることにより、グリーン・デスティネーションズのホームページに掲載されるなど、持続可能な観光に取り組む地域として、国際的な認知度向上につながることを期待されます。

当機構では、「サステナブルアイランド四国」のブランド確立に向けて、引き続き自治体やDMOと連携し、「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の活動を中心に推進してまいります。

【選出された地域・テーマ】

- ・香川県丸亀市 「歴史を紡ぐ、丸亀うちわニューマイスター31」
- ・徳島県三好市 「3年に一度の祖谷のかずら橋架け替え」
- ・愛媛県大洲市 「消えつつあった古民家の保全
ー地域参加型コミュニティの形成について」

【記者会見】

（実施日時）2023年10月10日（火）13:30 ～ 15:00

（実施場所）かがわ国際会議場（香川県高松市）

（登壇者 敬称略）

（一社）四国ツーリズム創造機構	代表理事	半井 真司
国土交通省 四国運輸局	局長	石原 典雄
三好市	副市長	北川 政宏
丸亀市	市長	松永 恭二
（一財）丸亀市観光協会	理事長	高濱 和則
大洲市	副市長	徳永 善彦
（一社）キタ・マネジメント	代表理事	高岡 公三



公益社団法人2025年日本国際博覧会協会と連携した「大阪・関西万博公式 観光ポータルサイト」に関するオンライン説明会を開催 (ブランディング)

10月11日（水）に、当機構の会員を対象に万博プラス観光ポータルサイト「Expo2025 Official Experiential Travel Guides」（2024年開設予定）に関するオンライン説明会を開催しました。

ポータルサイトには、万博プラス全国観光を推進するため、国内外の万博来場予定者に対して、万博のテーマに関連した日本各地の体験や過ごし方を提案し地域への訪問を促すことをコンセプトに、地域の魅力紹介や万博テーマの体験商品販売、地域イベントカレンダーなどが掲載される予定です。10月18日（水）にはティザーサイト（<https://www.expo2025travel.jp/>）が公開されております。

説明会では、冒頭に四国経済産業局及び四国運輸局からのご挨拶、当機構から万博に向けた施策のポイント等を説明した後、国際博覧会協会より、万博の概要や最近の動き、ポータルサイトの掲載内容などについて、最新情報を幅広くご説明いただきました。特に、ポータルサイトに関する説明内容は、商品掲載申請や審査基準、多言語対応、手数料、今後のスケジュールなど、参加者にとって重要な説明会となりました。

当機構は、ポータルサイトに四国の魅力ある観光商品が数多く登録されることで、四国への誘客につなげたいと考えており、今後も博覧会協会や四国経済産業局、四国運輸局などとも連携しながら、万博を契機とした観光の推進に努めてまいります。

(実施日時) 2023年10月11日 (水) 15:00～16:40
 (実施場所) オンライン
 (機構参加者) 桑村本部長、神野副本部長、清水CMO、
 坂本マネジャー、大上マネジャー 他
 (セミナー参加者数) 約90名



<機構からの参加の様子>

「サイクリングアイランド四国推進協議会令和5年度第3回協議会」に参加 (ブランディング)

10月20日 (金)、「サイクリングアイランド四国推進協議会令和5年度第3回協議会」に出席しました。

協議会では、四国経済産業局がオブザーバーとして承認された後、令和6年度実施事業案の説明がありました。協議会終了後は、エキスカーションとして、仁淀川エリアでのサイクリングを体験しました。

(開催日) 2023年10月20日 (金)

(開催場所) 土佐和紙工芸村「くらうど」(高知県吾川郡いの町)

(機構参加者) 桑村本部長、坂本マネジャー、佐伯マネジャー



<サイクリングの様子>

「ツーリズムEXPOジャパン2023」へ出展

(ブランディング)

10月26日 (木) から29日 (日) の4日間、インテックス大阪において、2019年以来4年ぶりの大阪開催となる「ツーリズムEXPOジャパン2023」に、四国4県、JR四国及び本州四国連絡高速道路と共同で四国ブースを出展しました。

当機構は、四国遍路日本遺産協議会にご協力いただき、今年、ご生誕1250年を迎えた弘法大師空海が開設し、来年は「逆打ち」の年を迎える「四国遍路」をメインに情報発信したほか、これまで「世界の持続可能な観光地TOP100選」に選出された地域の取り組みに関する展示、四国観光・旅アプリ「しこくり」のPRなどを行い、多くの方々に四国ブースに足を運んでいただきました。

また、せとうち観光専門職短期大学の学生や四国運輸局の職員にも四国ブースでのPRに協力いただきました。

4日間で約14万人が来場し、多くの方に四国の魅力を発信することができました。今後も、関連団体と連携し、四国への誘客に取り組んでまいります。

(実施期間) 2023年10月26日 (木) ～10月29日 (日)

※26、27日は旅行業界などの事業者が対象

28、29日は一般の方が対象

(実施場所) インテックス大阪 (大阪府大阪市)

(来場者数) 148,062人

(機構参加者) 半井代表理事、桑村本部長 他6名

(協力) 四国遍路日本遺産協議会、せとうち観光専門職短期大学、
 四国運輸局



<四国ブースの様子①>



<四国ブースの様子②>



<ステージ演出の様子>

「持続可能な観光」機運醸成のためのワークショップ（高知会場）を開催

（ブランディング）

2022年7月に設立した「四国『持続可能な観光』推進ネットワーク」の活動の一環として、NPO法人大雪山自然学校代表理事の荒井一洋様を講師にお招きし、高知県四万十市で、持続可能な観光の機運醸成を目的としたワークショップを開催しました。

ワークショップには、（一社）幡多広域観光協議会エリアの自治体職員、地域DMO職員、金融機関職員といった様々な業種の方にご参加いただき、国際認証の取得について、グループワークやフィールドワークを通じて意見交換を行いました。

（実施日時）2023年10月30日（月）9:30～17:15

（実施場所）四万十市トンボ自然公園、四万十川（高知県四万十市）

（参加者数）15名

（機構参加者）竹内チームマネジャー、坂本マネジャー



＜グループワークの様子＞



＜フィールドワークの様子＞

イギリスに四国観光のセールス拠点（レップ）を開設

（マーケティング）

訪日旅行需要の本格的な回復を見据え、欧州からの訪日旅行を取扱う旅行会社に対して営業活動や最新情報を提供し、訪日の旅先として四国への誘客を促進するため、10月2日（月）イギリス・ロンドンに現地セールス拠点（レップ）を開設しました。

現地セールス拠点の運営については、株式会社ミキ・ツーリスト（本社 東京都港区）に委託しており、MIKI TRAVEL ロンドン支店内に四国の担当者1名、スーパーバイザー1名を配置し、現地旅行会社に直接営業活動を実施いたします。

（主な活動内容）

- ①主にイギリスの旅行会社へ向け四国の観光素材の紹介やモデルコースの提案を定期的にメールマガジンにて配信（2023年度は計4回）※11月中旬に第1回目の配信を行う予定
- ②営業担当者による主にイギリスの旅行会社へのセールス活動（対面・オンライン）
- ③主にイギリスの旅行会社へ旅先として、四国が組み込まれた旅行商品造成の働きかけ
- ④オンライントラベルトレーニング（OTT）の実施（11月から2月に実施予定）

※OTTとは？

参加者がオンデマンド方式により数回に分けた四国観光に関する講習をWEB上で受講し、全問正解者にはスペシャリストとして認定証を授与。スペシャリストに対しピンポイントで四国を含む商品造成のアプローチ等が可能であり、観光情報などを旅行業界にアピールする効果的な手法としてイギリスをはじめとする欧州の旅行業界では活用が進んでいる。

「四国観光商談会2023」を東京会場で開催

（マーケティング）

四国への更なる誘客に繋げるため、旅行会社や運輸会社を招待し、四国観光の最新情報の提供や、四国の観光事業者との関係強化を目的として、10月5日（木）第一ホテル東京において「四国観光商談会2023」を開催しました。なお、今年度より再生エネルギーの発電によって得られる環境付加価値を証書化する「グリーン電力証書制度」を利用し、Co2が排出されない再生可能エネルギーを使用して開催しました。

次ページに続く

今年度は、節目となる20回目の開催、並びに2019年度以来、4年ぶりとなる新型コロナウイルス感染症の規制のない3部構成（プレゼンテーション・商談会・レセプション）で開催することができました。

国内の旅行会社をはじめ、訪日関連事業者やメディア関係者の皆さまにご参加いただき、参加施設様よりリアルな四国の現状のPRを行うなど有意義な機会となりました。

第1部の観光情報プレゼンテーションでは、四国4県、JR四国、本州四国連絡高速道路及び当機構が、旬な観光情報をPRしました。第2部の商談会では、旅行会社様と四国の観光事業者による対面での熱のこもった商談が行われました。第3部のレセプションでは、4県とJR四国が選定した地酒で参加者の皆さまをおもてなしするなど懇親を深めていただきました。

新型コロナウイルス感染症の第5類への移行を受け、明るい兆しが見えてきた観光業界の復興のため、当機構も引き続き、四国の観光推進に向けて取り組んでまいります。

（実施日）2023年10月5日（木）

（実施場所）第一ホテル東京（東京都）

（機構参加者）半井代表理事、桑村本部長 他9名

（参加法人数・参加人数）

	東京会場（10/5）					
	第1部		第2部		第3部	
	法人数	人数	法人数	人数	法人数	人数
旅行会社	28	92	29	93	31	113
賛助会員	37	57	54	73	53	73
四国四県（顧問・協賛）	8	19	5	11	8	20
運輸会社	6	45	2	13	6	54
合計	79	213	90	190	98	260



<グリーン電力証明書>



<第1部：プレゼンの様子>



<第2部：商談の様子>



<第3部：レセプションでの乾杯の様子>

「四国JALパック会 東京研修」に参加

（マーケティング）

10月6日（金）に2023年度四国JALパック会の東京研修が開催され、会員の皆さまとJALの成田地区の3施設を視察しました。「JAL Agriport」は、日本航空(株)と千葉県下の各地域が連携して、持続可能な取り組みを事業として行っている施設で、日本航空(株)の農園や古民家風レストランを視察しました。また午後には、普段は減多に入ることができない、日本航空(株)の成田離発着便の運航管理を行う「成田オペレーションセンター」やエンジンの整備を行っている「JALエンジンメンテナンスセンター」を視察しました。

（開催日）2023年10月6日（金）

（参加者）四国JALパック会会員 約25名

（機構参加者）松本チームマネジャー



<滑走路をイメージしたイチゴ農園>



<古民家風レストランでの地産地消メニュー>

JNTO（日本政府観光局）・四国運輸局と連携したインバウンド研修を実施

（マーケティング）

JNTO及び四国運輸局と連携して、観光関係事業者・行政職員等を対象に、インバウンド研修を実施しました。四国運輸局による観光立国推進基本計画の説明や、JNTOによるサステナブル・ツーリズムの取り組みの紹介の後、当機構から桑村本部長が登壇し、「四国における持続可能な観光とアドベンチャートラベルへの取り組み」と題して、講演を行いました。その後、JNTOによる個別コンサルティングを行いました。

定員30名での募集でしたが、定員を大幅に上回る45名にご参加いただき、四国の観光事業関係者の皆さまのインバウンドに対する関心・期待の大きさが感じられました。

翌日は、JNTOの皆様にご小豆島を視察していただきました。持続可能な観光の観点から、小豆島町・土庄町役場、小豆島酒造、小豆島オーリーブ公園、中山千枚田を視察し、小豆島の関係者の皆さまから取り組みをご紹介いただきました。各視察先では活発に質疑応答があり、現場の知見に触れていただく良い機会となりました。

今後も、各関係機関と連携しながら、四国への誘客に向けた取り組みを進めてまいります。

【インバウンド研修】

（実施日）2023年10月12日（木）

（実施場所）高松センタービル（香川県高松市）

（機構参加者）桑村本部長（登壇）、中村マネジャー（随行）、松本チームマネジャー、長谷部チームマネジャー、大上マネジャー（受講）

【JNTOによる小豆島視察】

（実施日）2023年10月13日（金）

（機構参加者）桑村本部長、中村マネジャー



「VJTM2023（VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2023）」へ参加

（マーケティング）

2023年10月26日（木）～28日（土）の3日間、「VISIT JAPAN トラベル&MICEマート2023（以下VJTM2023）」が、ツーリズムEXPOジャパン2023と同時に開催され、当機構は四国ツアーズ(株)と共に参加しました。VJTM2023は日本国内の関係団体・企業と海外の旅行会社が商談を行う、JNTO主催による日本最大のインバウンド商談会です。

今回は4年ぶりの完全リアルでの開催となり、当機構は、15か国29社との商談を実施しました。訪日需要が高まる中、新たなディスティネーションとして、四国について興味があり、今後検討していきたい、四国をもっと知りたいといった声も多く、今後のアフターフォロー等に取り組み、四国の誘客促進につなげてまいります。

（実施期間）10月26日（木）～28日（土）

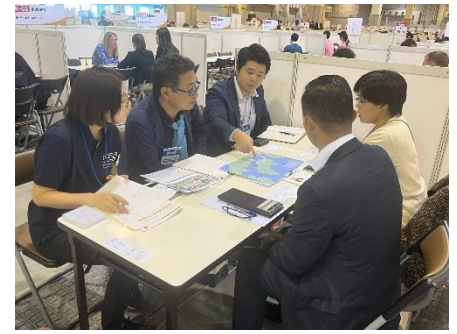
（実施場所）インテックス大阪（大阪府大阪市）

（商談先）台湾・香港・中国・韓国・シンガポール・タイ・ベトナム・アメリカ・カナダ
オーストラリア・フランス・ドイツ・オランダ・スウェーデン・イスラエル（15か国29社）

（参加者）四国ツアーズ(株) 4名

（機構参加者）松本チームマネジャー、中村マネジャー

次ページに続く



国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）蒲生理事長を訪問

（その他）

10月5日（木）、4月1日付けで就任された国際観光振興機構・蒲生理事長に2度目の訪問をし、四国の現状や当機構の事業戦略、JNTOの考え等の意見交換を行いました。また、四国遍路や持続可能な観光への取り組み、万博に向けた4 DMOの連携、ATWS（アドベンチャー・トラベル・ワールド・サミット）についてなど、多岐にわたり意見交換を行うことができました。

（実施日）2023年10月5日（木）

（実施場所）国際観光振興機構（日本政府観光局：JNTO）（東京都）

（機構参加者）半井代表理事、桑村本部長

四国運輸局と愛媛DMOとの勉強会・南予地域視察に参加

（その他）

10月13日（金）、愛媛県観光物産協会が主催する、「観光庁補助事業（令和6年度）活用勉強会」に参加しました。四国運輸局によるインバウンド誘客等に向けた補助事業の概要説明や有効活用事例についての紹介後、愛媛県内エリア別の案件協議が行われました。

案件協議では、各団体による補助金申請に係る相談が行われ、次年度の申請に向けた具体的な話し合いが行われました。

翌日の10月14日（土）は、鬼北町教育委員会職員の方による案内付きで等妙寺エリア（鬼北町）を散策し、10月15日（日）はツアーガイドの案内により滑床溪谷を視察しました。

（開催期間）2023年10月13日（金）～15日（日）

（開催場所）愛媛県水産会館（愛媛県松山市）

（視察先）鬼北町、松野町（愛媛県）

（機構参加者）佐伯マネジャー



<勉強会の様子>



<鬼北町等妙寺の視察の様子>

「2024年度 観光素材説明会」に参加

（その他）

10月18日（水）、毎年開催しているJR西日本、JR四国、当機構の他3団体主催による旅行会社向けの観光素材説明会を開催しました。当日は、当機構から、四国4県及びJR四国の2024年に向けた観光素材をプレゼンテーションで紹介しました。

（開催日）2023年10月18日（水）

（開催場所）ホテルグランヴィア大阪（大阪府）

（機構参加者）桑村本部長



「第17回 四国語り部交流会」に参加

(その他)

四国4県で活動している観光ボランティアの交流を進めている四国経済連合会主催の「四国語り部交流会」が5年ぶりに開催されました。(後援：四国ツーリズム創造機構・香川県観光協会・高松市)

当日は、四国各地から17団体53名の方が参加され、課題や課題解決の方法を共有する会議が行われました。会議後は、高松市観光ボランティアガイド協会様による案内体験も実施されました。

(開催日) 2023年10月19日(木)

(開催場所) レグザムホール(香川県高松市)

(機構参加者) 桑村本部長



<会議の様子>

「せとうち島塾 第8期」に参加

(その他)

10月19日(木)、20日(金)の2日間、本州四国連絡高速道路が開講している「せとうち島塾 第8期」に参加しました。

1日目は、はじめに、三豊市から離島観光についての講座があり、その後、島塾インストラクターと一緒に、志々島で登山道の整備(枝や草木の剪定)を行いました。また、かつて日本最古の海員養成学校があり現在も大切に保存されている栗島に移動して、ウミホタルの講座や「せとうち観光の魅力と観光ビジネスに求められる視点」と題した講義を受講しました。

2日目は、栗島の登山道の整備を行ったほか、実施研修として講師である一般社団法人かがわガイド協会の海ごみリーダーの指導のもと、タイドプールチャレンジや海ごみ調査・清掃を行った後、海ごみ講座を受講しました。また、せとうち島塾の持続的な発展をテーマとしたグループ討議も行いました。

2日間の島塾への参加は、瀬戸内の未来を考え、観光のみにこだわらない地域の活性化や人口減少等への課題の解決、SDG sについて考える貴重な機会となりました。

(開催期間) 2023年10月19日(木)～20日(金)

(開催場所) 志々島・栗島(香川県三豊市)

(機構参加者) 神野副本部長



<勉強会の様子>



<鬼北町等妙寺の視察の様子>

「Setouchi Velo 協議会」(総会・記念講演・レセプション)に参加

(その他)

瀬戸内圏をサイクリングエリアとして世界にアピールするための組織「Setouchi Velo 協議会」の総会が、高松市で開かれました。昨年10月の設立会議は、愛媛県今治市で行われ、中村愛媛県知事が会長に就任し、2回目となる今回は、池田香川県知事への会長引き継ぎ式が行われました。

総会に先立ち、高松市の庵治半島のモデルルートをE-BIKEで試走後、今後の活動計画の確認や、ブランド化に向けた情報発信について意見交換が行われました。

(開催日) 2023年10月24日(火)

(開催場所) JRホテルクレメント高松

(香川県高松市)

(機構参加者) 桑村本部長



<引き継ぎ式の様子>



<E-BIKEでの試走の様子>

「小豆島観光商談会2023」（東京会場・大阪会場）に参加

（その他）

小豆島に4つあった観光諸団体が今年4月に（一社）小豆島観光協会に集約され、観光戦略部会が主催となって初めての、商談会が東京と大阪で開催されました。

当日は、旅行会社との商談会、観光プレゼンテーション、懇親会が行われ、旅行商品造成・商品増売のための情報が、数多く発表されました。

【東京会場】

（開催日）2023年10月24日（火）

（開催場所）京王プラザホテル（東京都）

（機構参加者）松本統括副本部長

【大阪会場】

（開催日）2023年10月25日（水）

（開催場所）ホテルモントレグラスミア大阪（大阪府）

（機構参加者）桑村本部長



<東京会場の様子>



<大阪会場の様子>

「令和5年度 都道府県・政令指定都市観光協会（連盟）会長等会議」に参加

（その他）

10月27日（金）、「ツーリズムEXPOジャパン2023」の開催中にあわせて開催された（公社）日本観光振興協会主催の「令和5年度都道府県・政令指定都市観光協会（連盟）会長等会議」に参加しました。

- （会議内容）
- （公社）日本観光振興協会の事業内容紹介
 - ・デジタル観光統計
 - ・日本観光振興協会デジタルプラットフォーム
 - ・平日旅行促進に向けたPR動画の公開
 - 各地域における取組報告
 - ・愛知県観光協会、福島県観光物産交流会、北海道観光振興機構、沖縄観光コンベンションビューロー

（開催日）2023年10月27日（金）

（開催場所）インテックス大阪 6号館ホール（G）（大阪府大阪市）

（機構出席者）桑村本部長



今月のオウンドメディア情報等

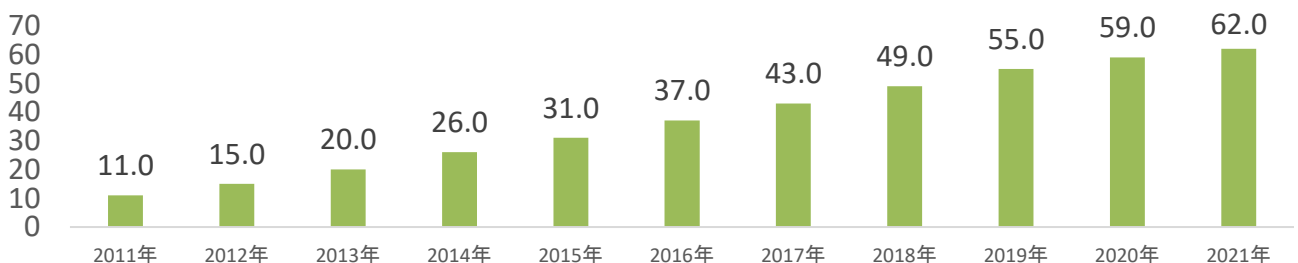
（清水CMOからの情報）

今月は、スマートフォンの普及を意識したオウンドメディア施策の展開について、ご紹介いたします。

（出所：総務省令和4年版「情報通信白書」）

【1】世界におけるスマートフォン普及の推移

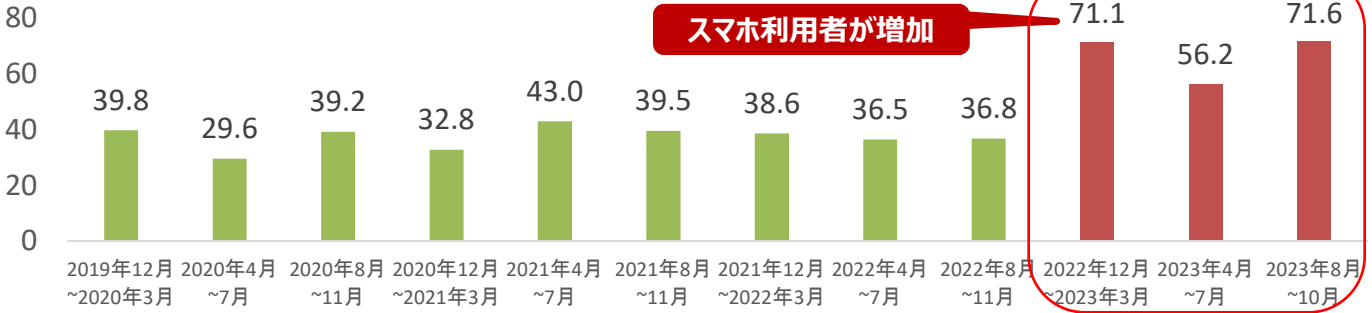
<https://www.soumu.go.jp/johotsusintokei/whitepaper/ja/r04/pdf/>



スマートフォンの普及は急激に進んでおり、2011年と2021年を比べると普及率は5倍以上となっております。そのため、オウンドメディア施策の展開においては、スマートフォンからの閲覧者を意識した視点が必須です。

【2】英語ホームページのスマホ利用率（タブレット含む）

（出所：Google Analytics）



スマホ利用者が増加

当機構のホームページ閲覧者でもスマートフォンからの閲覧者が近年増加しており、特に英語ホームページではその傾向が顕著に表れております。2022年12月～2023年3月では、スマートフォンからの閲覧者がデスクトップパソコンからの閲覧者を上回りました。

【3】スマートフォンを意識した取り組み

スマートフォンからの閲覧者が増加していることを受け、当機構のオウンドメディアでもスマートフォンからの閲覧を意識した施策展開を進めております。

特に、英語ホームページを含む外国語ページは、スマートフォンを意識したサイズでのバナーを制作しております。また、制作する動画もスマートフォンからの視聴を意識したサイズで制作しております。

一方で、パソコンからの閲覧者も一定数存在するため、スマートフォンとのバランスを意識したオウンドメディアの運営を心がけてまいります。



（赤枠）機構英語ホームページアドベンチャートラベルバナー

代表理事の主な動静

（その他）

- 10月3日（火） 定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 5日（金） 四国観光商談会2023（東京会場）・JNTO訪問
- 10日（火） 2023年版「世界の持続可能な観光地TOP100選」プレス発表
- 17日（火） 定例会議・推進会議（当機構の会議）
- 26日（木） ツーリズムEXPOジャパン2023

後援・協賛等

事業名	主催	期間	備考（公式サイト等）
ミュージカル 「坊ちゃん劇場版KANO」	坊ちゃん劇場	2023年4月1日（土） ～2024年3月 予定	https://www.botchan.co.jp/production.html
四国コンテンツ映像フェスタ 2023	総務省四国総合 通信局・四国情報 通信懇談会	【WEB投票期間】 2023年11月7日（火） ～2023年11月27日（月） 【審査員審査】 2023年12月11日（月） ～2023年12月25日（月）	https://www.shikoku-ictcon.jp/scvf/
土佐の「おきやく」2024	土佐の「おきやく」 2024推進会議	2024年3月2日（土） ～2024年3月10日（日）	https://tosa-okyaku.com/

11月以降の主な予定表

区分	11月	12月	1月	2月	3月
マーケティング (国内)		ANA誘遊四国キャンペーン2023（9月～3月） ● せとうち観光展 （12月2日～3日/大阪市）		サイクルモードライド大阪2024 （3月2日～3日/大阪市）	
マーケティング (国際)	● JNTO西日本商談会 （11月24日/福岡市） ● 四国インバウンド商談会 （11月29日/徳島市） ● インバウンド課室長会議 （12月1日/高松市）				
ブランディング	● 四国「持続可能な観光」推進ネットワーク 第5回担当者会議（11月22日/今治市） ● 4 DMO連携会議 （12月4日/高松市） ➡ 持続可能な観光先進地視察 （12月4日～8日/下呂市） 香川大学ビジネススクール公開講座（全5回開催） （12月7日～1月18日/高松市） ※詳細はチラシを参照		● 第3回意見交換会 （1月24日/松山市）		

（一社）四国ツーリズム創造機構

事業推進本部 ブランディングチーム 神野、大上

TEL：087-813-0431 FAX：087-813-0312

Facebook <https://www.facebook.com/t.shikoku>

Instagram <https://www.instagram.com/shikokutourism/?hl=ja>



SHIKOKUTOURISM

地域活性化と観光創造



本講座は一般社団法人四国ツーリズム創造機構・四国経済連合会の提供講座です。
地域活性化について観光の観点から考察していきます。地域における観光創造実現のためには、地域が有する自然資源、文化資源、人的資源などを持続可能な形で活用するとともに地域社会における公共的合意形成を図ることが求められます。

本講座では5名のゲスト講師をお迎えして、地域の観光を構成する要素の現状と課題を明らかにし、観光振興の重要性を深めるとともに課題解決方法を学ぶこととします。

◆参加方法

対面（定員30人）または
オンライン（Zoom）

◆開催日時

①～⑤すべて木曜日
18:20～19:50

◆受講料：無料

◆場所

香川大学幸町南キャンパス
又信記念館1階 特別講義室

① 12月7日(木)

高知県観光振興部観光政策課

課長 **鈴木 康正 氏**

「高知県の観光振興策」

～持続ある地域の発展を目指して～



③ 12月21日(木)

大歩危・祖谷いってみる会 会長

和の宿 ホテル祖谷温泉 代表取締役会長

植田 佳宏 氏

「世界に通用する観光地域づくり」

～大歩危・祖谷温泉郷の挑戦～



② 12月14日(木)

丸亀市産業文化部産業観光課

観光担当副主任 **宮竹 祐輝 氏**

「丸亀の持続可能な観光地域づくり」



④ 1月11日(木)

株式会社しまの会社

代表取締役 **村上 律子 氏**

「弓削島の島ツーリズム」



⑤ 1月18日(木)

公益財団法人 福武財団

アートマネジメント部門 **但馬 智子 氏**

「直島から瀬戸内地域へひろがる文化観光」

お申し込みは
QRコードから
お願いします

